

公園内には出陳者のテントが並び、にぎわいました

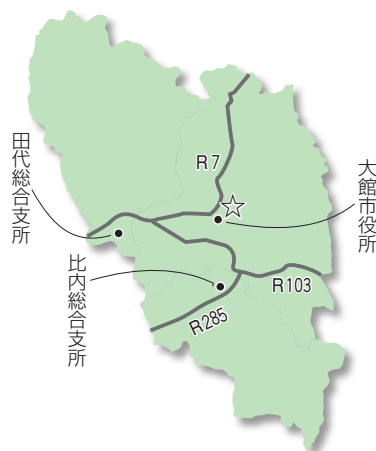


歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド⁴⁶

市民の皆さんが
たくさん登場

☆今回訪ねたのは
「秋田犬保存会本部展」
H21. 5. 3取材



大型連休、たくさんの方の行楽客でにぎわう桂城公園では、毎年この時期に秋田犬保存会主催の展覧会が行われます。戦前から始まり、現在は春と夏に開催され、今回が何と121回目を誇ります。全国から秋田犬の愛犬家が集まり、その容姿や気品を競います。今回は、幼犬から成犬まで170匹が

りりしい姿を披露。いざ、全国から秋田犬が集まる桂城公園へ、出発だワン！

公園内に設けられた審査会場は、首を持ち上げ足を踏ん張った力強い姿勢を写真に撮ったり審査の様子を眺めたりする観客でいっぱい。場外では、子犬とはし

やぐ子供たちの姿が見られます。

後ろの方から熱心に見ていたのは、**田中清さん**（大下町）と孫の**廣斗くん**（4歳）、**優花ちゃん**（1歳）。清さんは、2人が良く見えるようにと両腕で抱え上げ「遊びに連れて来たら秋田犬がたくさんいるし、孫たちに見せたいなあと考えたんだ。二人とも夢中で見てるよ」。犬が大好きな廣斗くんは「おっきな犬がたくさんいておもしろいよ」。清さんのご自宅か

2人の孫を抱え上げて観覧した清さん(中)と優花ちゃん(左)、廣斗くん(右)



「苗木を買ったついでに、桜と犬も見ようと思って来たんだ」というのは**和田寛さん**（比内・南町）、**良子さん**（りょうこ）ご夫婦。「玄関前にあった桜の木が枯れてしまったから、また新しく植えようって。去年植えた八重桜はまだ小さいけど、大きくなるまで2人で長生きしないとね(笑)」と良子さん。寛さんは、洗いや物の手伝いや、車で買い物や催し物に連れて行ってくれるそうで「感謝してるんです。いつまでも元気でいてね」という良子さんに、ニコッと照れる寛さん。2人で毎日楽しく過ごしているという、とってもむつまじいご夫婦でした。



いつも一緒に散歩するという寛さん(左)と良子さん